

2024年

1月20日(土)

赤坂舟記
勝景奇覧
信州 諏訪湖

諏訪の地理、 信州の地理と 市民科学

「市民科学」プロジェクト・日本地理学会 共催
シンポジウム

- 会場 すわつチャオ（上諏訪駅前アーク諏訪3階）
- 参加費 無料（ハイフリット開催 会場・リモート）
- 申込 QRコードからお申込みください（1月14日締め切り）



発表内容

「諏訪の地形と文化」

小口 高（東京大学）

「言語地理学からみた諏訪」

大西拓一郎（国立国語研究所）

「歴史時代の気候変動解明の鍵を握る 580年間の諏訪湖御神渡り資料」

三上岳彦（東京立大学）・平野淳平（帝京大学）・長谷川直子（お茶の水女子大学）

「民俗地図で読む正月観の変遷 - 年取魚に注目して」

安室 知（神奈川大学）

「信州の教育者 三澤勝衛先生 - 研究・教育実践から学ぶこと」

北澤 潔（長野県上田高等学校前校長）



地理授業で太陽黒点観察を指導する三澤勝衛と生徒たち

シンポジウム

2024年1月20日(土)

諏訪の地理、 信州の地理と 市民科学

信州、そして諏訪地方は、地形、文化、言語、気候、民俗など、多方面から、その地理的性質が注目されてきました。同時に、それらは学界のみならず、市井の研究者たちによっても解明が進められてきました。この地域の特徴とそれに対してどのように取り組みがあったのか、市民科学プロジェクトと日本地理学会が共催するシンポジウムを通してとらえてみたいと思います。

プログラム

- 13:00~13:05** 概要説明
「市民科学」プロジェクト代表 大西拓一郎
- 13:05~13:10** 日本地理学会挨拶 (会長 小口高)
- 13:10~13:50** 発表1
「諏訪の地形と文化」小口高 (東京大学)
- 13:50~14:30** 発表2
「言語地理学からみた諏訪」大西拓一郎 (国立国語研究所)
- 14:40~15:20** 発表3
「歴史時代の気候変動解明の鍵を握る
580年間の諏訪湖御神渡資料」
三上岳彦 (東京都立大学)・平野淳平 (帝京大学)・長谷川直子 (お茶の水女子大学)
- 15:20~16:00** 発表4
「民俗地図で読む正月観の変遷 - 年取魚に注目して」
安室知 (神奈川大学)
- 16:10~16:50** 発表5
「信州の教育者 三澤勝衛先生 - 研究・教育実践から学ぶこと」
北澤 潔 (長野県上田高等学校前校長)
- 16:50~17:30** 全体討論

関連イベント

2023年
12月26日(火)
↓
1月31日(水)
2024年

茅野市八ヶ岳総合博物館
(長野県茅野市豊平 6983)

通常入館料
大人 310円・高校生 210円
小・中学生 150円

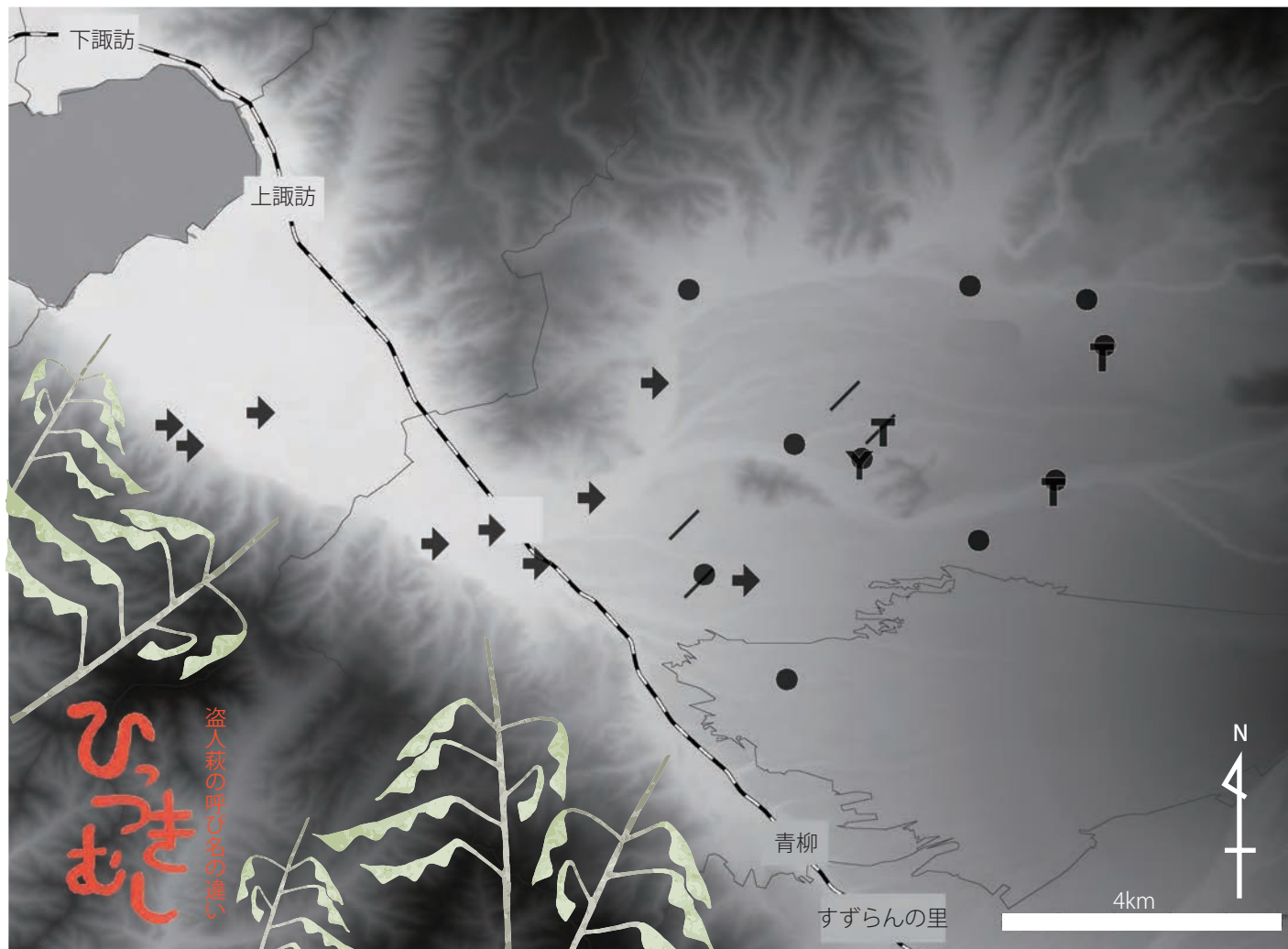
お問合せ
茅野市八ヶ岳総合博物館
(電話 0266-73-0300 / FAX0266-72-6119)

ずくなし、ごしたい、水くれ、とびつくら...
使う人も、使わない人も
知らなかった方言に出会えるミニ展示。
諏訪の言語地理学の研究も紹介します。

ミニ展示
知らなかった!
諏訪のことば
すわ



※休館日 12月29日~1月3日、9日、10日、15日、22日、29日



「市民科学」プロジェクトとは、人間文化研究機構創発センター基幹研究プロジェクト「横断的・統合的地域文化研究の領域展開...新たな社会の創発を目指して」国立国語研究所ユニット「地域における市民科学文化の再発見と現在」プロジェクトサイトはこちら↓↓↓

